

I 人 口

(1) 総人口

2010年10月1日現在の福山市の人口は、461,357人で前回より42,848人(10.2%)増加した。福山市は、前回調査から5年間に、神辺町と合併したが、旧神辺町を除いても前回より708人(0.2%)増加した。

5年ごとの人口増加率の推移をみると1933年、1956年の合併等で増減率が伸びている。1947年頃及び、1970年から1975年のいわゆる第1ベビーブーム、第2ベビーブームとよばれたが、全体的に、福山市の人口は、1920年の第1回国勢調査以降、1940年を除き一貫して増加している。

(表1, 図1, 図2)

表1 福山市の人口の推移

(単位：人, %, k m²)

年次・区分	総人口	増減数	増減率	人口指数	人口密度	面積
1920 年	29,768	-	-	100.0	5,132.4	5.80
1925	34,048	4,280	14.4	114.4	5,870.3	5.80
1930	38,215	4,167	12.2	128.4	6,588.8	5.80
1935	58,186	19,971	52.3	195.5	1,826.9	31.85
1940	56,653	△ 1,533	△ 2.6	190.3	1,778.7	31.85
1947	59,576	2,923	5.2	200.1	1,464.5	40.68
1950	67,063	7,487	12.6	225.3	1,648.5	40.68
1955	76,484	9,421	14.0	256.9	1,880.1	40.68
1960	140,603	64,119	83.8	472.3	1,031.1	136.36
1965	170,158	29,555	21.0	571.6	1,071.8	158.76
1970	255,086	84,928	49.9	856.9	1,186.9	214.92
1975	329,714	74,628	29.3	1,107.6	910.0	362.33
1980	346,030	16,316	4.9	1,162.4	950.2	364.15
1985	360,261	14,231	4.1	1,210.2	989.1	364.23
1990	365,612	5,351	1.5	1,228.2	1,003.2	364.44
1995	374,517	8,905	2.4	1,258.1	1,027.6	364.47
2000	378,789	4,272	1.1	1,272.5	1,039.2	364.49
2005	418,509	39,720	10.5	1,405.9	907.3	461.26
2010	461,357	42,848	10.2	1,549.8	890.5	518.11

(注) 人口指数は、1920年を100とした。

図1 福山市の人口増減率の推移

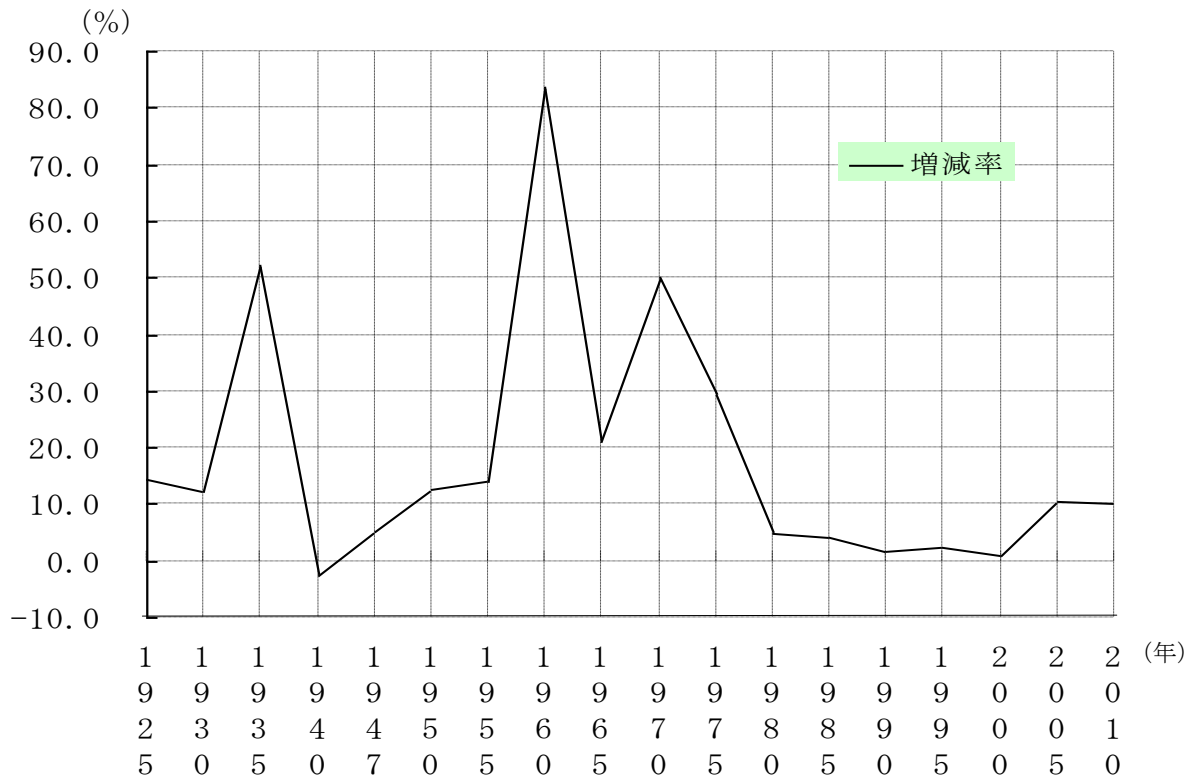
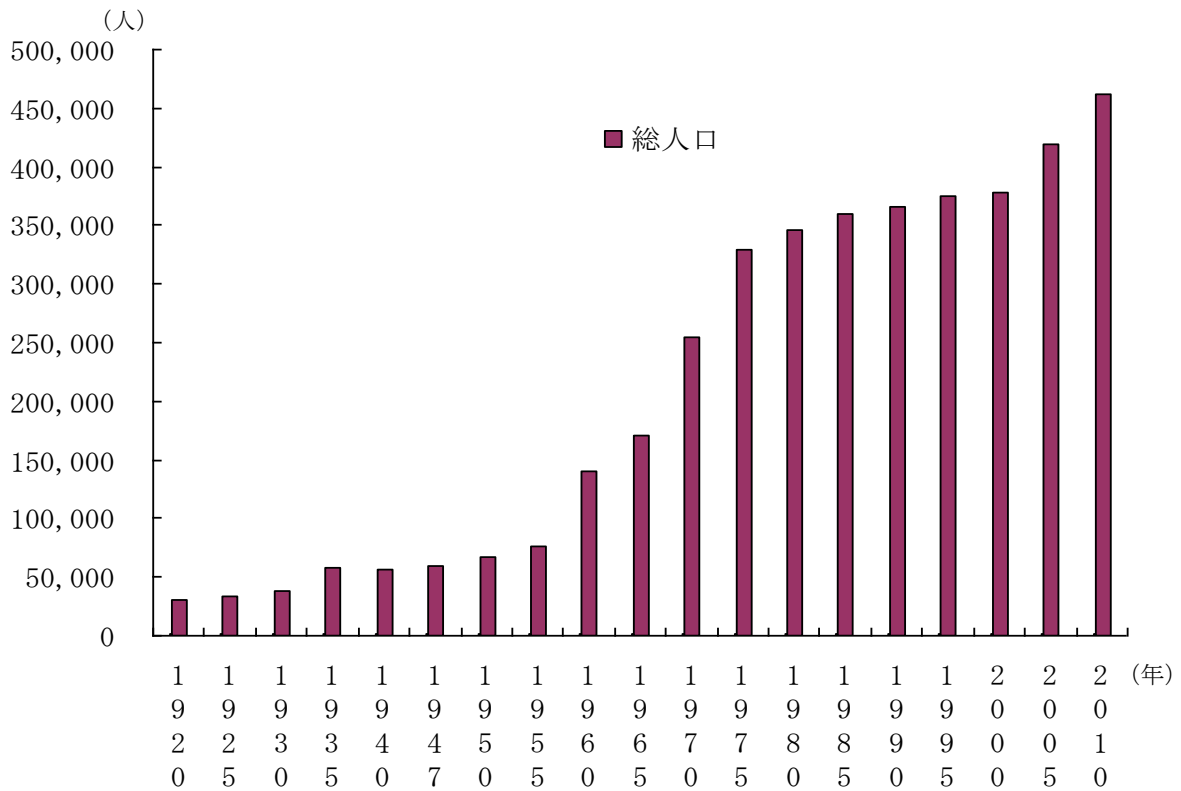


図2 福山市の人口の推移



(2) 男女別人口

人口を男女別にみると、男性が222,729人、女性が238,628人で女性が男性を15,899人上回った。また、旧神辺町を除いても男性202,319人、女性216,898人で女性が男性を14,579人上回った。

つぎに人口性比（女性100人に対する男性の比率）の推移をみると、1930年の1回を除き1920年から一貫して女性が男性を上回っている。1975年からは減少傾向が続き、今回は93.3となり前回と同じポイントであった。旧神辺町を除く福山市でも93.3で前回と同様であった。近年高齢化が進む中で、平均寿命の差により女性の高齢者が増加している。（表2）

表2 男女別人口と人口性比の推移

(単位：人，%)

年次・区分	男		女		人口性比 (女=100)
		増減率		増減率	
1920 年	14,734	-	15,034	-	98.0
1925	16,921	14.8	17,127	13.9	98.8
1930	19,137	13.1	19,078	11.4	100.3
1935	28,768	50.3	29,419	54.2	97.8
1940	26,970	△ 6.3	29,683	0.9	90.9
1947	28,423	5.4	31,153	5.0	91.2
1950	32,004	12.6	35,059	12.5	91.3
1955	36,447	13.9	40,037	14.2	91.0
1960	66,001	81.1	74,602	86.3	88.5
1965	81,893	24.1	88,265	18.3	92.8
1970	126,165	54.1	128,921	46.1	97.9
1975	163,198	29.4	166,516	29.2	98.0
1980	169,587	3.9	176,443	6.0	96.1
1985	175,636	3.6	184,625	4.6	95.1
1990	177,767	1.2	187,845	1.7	94.6
1995	182,442	2.6	192,075	2.3	95.0
2000	183,983	0.8	194,806	1.4	94.4
2005	201,999	9.8	216,510	11.1	93.3
2010	222,729	10.3	238,628	10.2	93.3

Ⅱ 年 齢 別 人 口

(1) 全体の傾向

人口を年齢3区分別にみると、年少人口（0～14歳）が64,738人、生産年齢人口（15～64歳）が281,828人、老年人口（65歳以上）が105,858人で、前回に比べ年少人口が3,263人（5.3%）増加、生産年齢人口は9,546人（3.5%）増加、また老年人口は22,924人（27.6%）増加した。

また、旧神辺町を除く福山市では年少人口58,620人、生産年齢人口256,542人、老年人口95,658人で、前回と比べそれぞれ2,855人（4.6%）、15,740人（5.8%）、12,724人（15.3%）減少している。

この結果、本市人口に占める年少人口、生産年齢人口、老年人口の割合は、それぞれ14.0%、61.1%、22.9%となり、前回に比べ、年少人口が0.7ポイント減少し、生産年齢人口も4.0ポイント減少し、老年人口は逆に3.1ポイント増加となっている。

また、旧神辺町を除く福山市ではそれぞれ14.0%、61.2%、22.8%となり前回と比べ年少人口が0.7ポイント、生産年齢人口が3.9ポイント減少し、老年人口は3.0ポイント増加となっている。こうした状況から高齢化が一段と加速している状況がうかがえる。また、今回の本市の平均年齢は45.0歳で男性43.5歳、女性46.5歳となっている。この5年間で全体で1.8歳、男性1.8歳、女性1.9歳上昇した。（表3）

表3 年齢（3区分）別人口の推移

（単位：人）

年次・区分	年 齢 別 人 口				
	総 数	0～14歳 (年少人口)	15～64歳 (生産年齢人口)	65歳以上 (老年人口)	75歳以上
1990年	365,612	72,923	249,922	41,935	17,225
1995	374,517	64,566	258,340	51,395	20,598
2000	378,789	59,668	256,756	62,018	25,889
2005	418,509	61,475	272,282	82,934	38,353
2010	461,357	64,738	281,828	105,858	50,446

(注) 総数には、年齢不詳が含まれる。

表3 年齢（3区分）別人口の推移（続き）

(単位：%)

年次・区分	年 齢 別 割 合				
	総 数	0～14歳 (年少人口)	15～64歳 (生産年齢人口)	65歳以上 (老年人口)	75歳以上
1990年	100.0	19.9	68.4	11.5	4.7
1995	100.0	17.2	69.0	13.7	5.5
2000	100.0	15.8	67.8	16.4	6.8
2005	100.0	14.7	65.1	19.8	9.2
2010	100.0	14.0	61.1	22.9	10.9

(単位：人)

年次・区分	年 齢 別 増 減 数				
	総 数	0～14歳 (年少人口)	15～64歳 (生産年齢人口)	65歳以上 (老年人口)	75歳以上
1990年	5,351	△ 12,545	10,165	6,937	3,486
1995	8,905	△ 8,357	8,418	9,460	3,373
2000	4,272	△ 4,898	△ 1,584	10,623	5,291
2005	39,720	1,807	15,526	20,916	12,464
2010	42,848	3,263	9,546	22,924	12,093

(注) 総数には、年齢不詳が含まれる。

(単位：%)

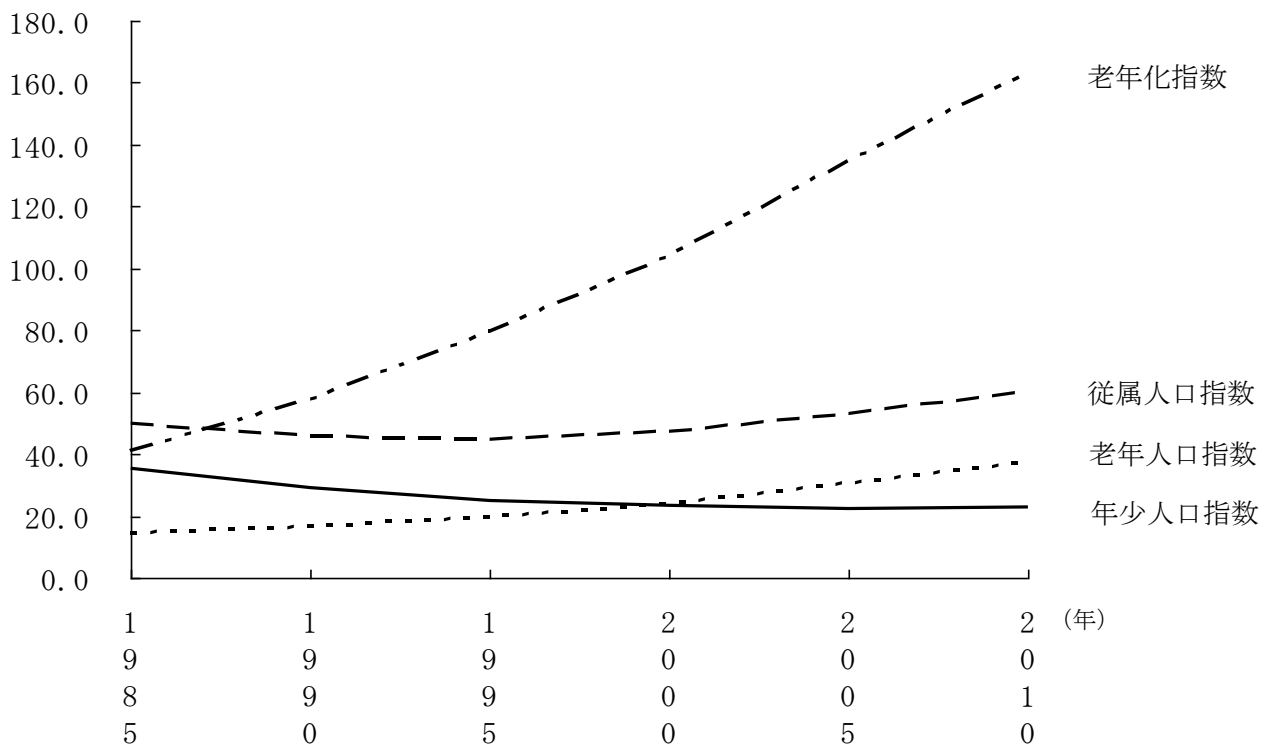
年次・区分	年 齢 別 増 減 率				
	総 数	0～14歳 (年少人口)	15～64歳 (生産年齢人口)	65歳以上 (老年人口)	75歳以上
1995年/1990年	2.4	△ 11.5	3.4	22.6	19.6
2000年/1995年	1.1	△ 7.6	△ 0.6	20.7	25.7
2005年/2000年	10.5	3.0	6.0	33.7	48.1
2010年/2005年	10.2	5.3	3.5	27.6	31.5

表4 年齢構成指数の推移

年次・区分	年少人口指数	老年人口指数	従属人口指数	老年化指数
1990年	29.2	16.8	46.0	57.5
1995	25.0	19.9	44.9	79.6
2000	23.2	24.2	47.4	103.9
2005	22.6	30.5	53.0	134.9
2010	23.0	37.6	60.5	163.5

- (注) 1. 年少人口指数 = $\frac{0 \sim 14 \text{歳人口}}{15 \sim 64 \text{歳人口}} \times 100$
 ※人口の若年化の程度を知る一つの指標
2. 老年人口指数 = $\frac{65 \text{歳以上人口}}{15 \sim 64 \text{歳人口}} \times 100$
 ※人口の高齢化の程度を知る一つの指標
3. 従属人口指数 = $\frac{(0 \sim 14 \text{歳人口}) + (65 \text{歳以上人口})}{15 \sim 64 \text{歳人口}} \times 100$
 ※働き手である生産年齢人口100人が子どもと老人をどれだけ養うかを表す指標 (扶養負担係数)
4. 老年化指数 = $\frac{65 \text{歳以上人口}}{0 \sim 14 \text{歳人口}} \times 100$
 ※人口の高齢化の程度を知る一つの指標で、生産年齢人口の多少による影響を除いているため、人口高齢化の程度をより敏感に示す。

図3 年齢構成指数の推移



(2) 人口ピラミッド

人口の年齢（5歳階級）構造の変化を人口ピラミッドでみると、次のようになる。
 今回2010年は、60～64歳、35～39歳の第1次、第2次ベビーブーム期の人口を反映した型になっている。調査ごとに年少人口は減少し、逆に老年人口は増加し、高齢化が着実に進んでいることが分かる。（図4、表5）

図4 年齢（5歳階級）、男女別人口ピラミッドの推移

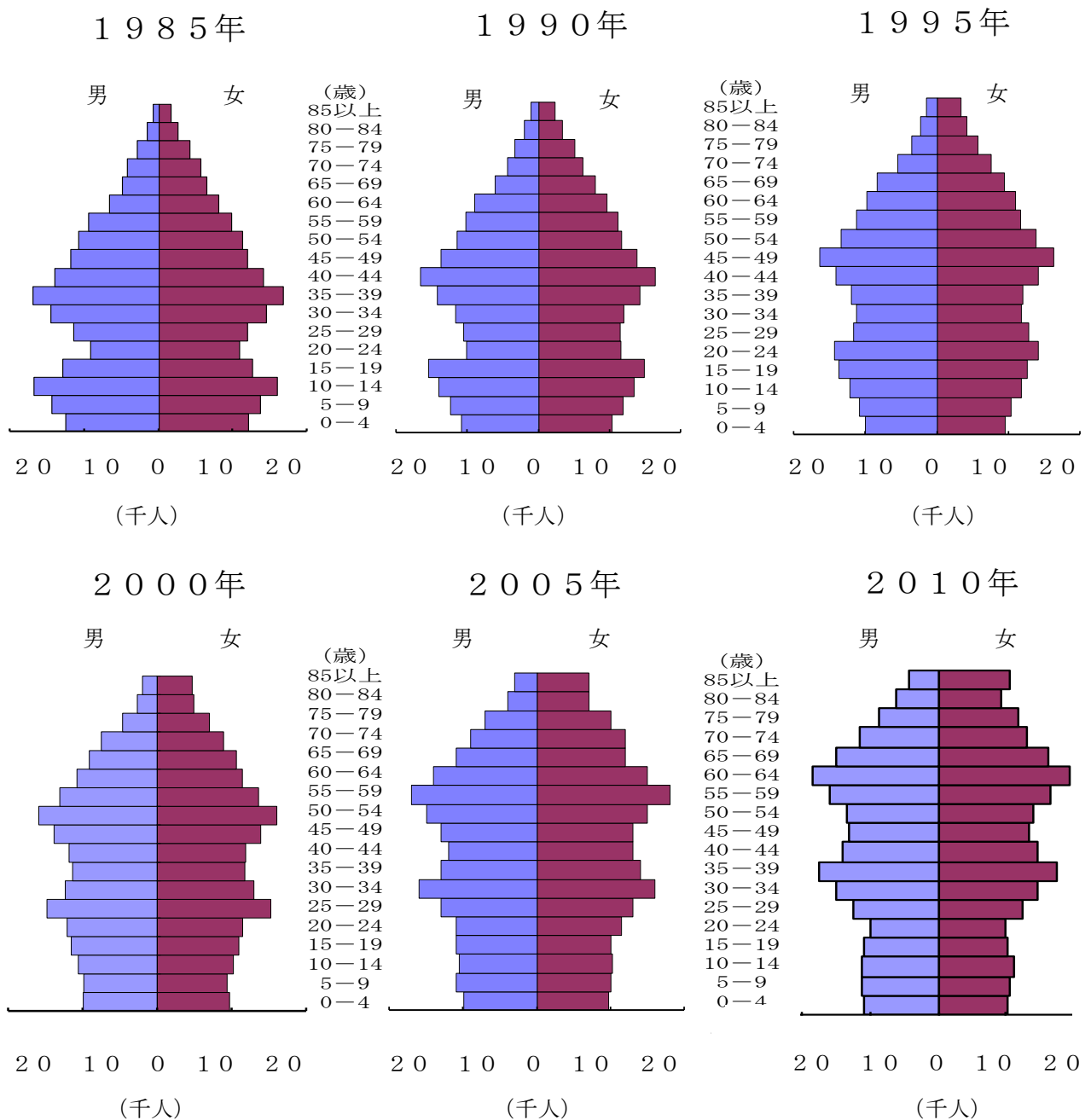


表5 年齢（5歳階級），男女別人口と増減率の推移

(単位：人)

区分・年次	男 女 別 人 口									
	1990年		1995年		2000年		2005年		2010年	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
総数	177,767	187,845	182,442	192,075	183,983	194,806	201,999	216,510	222,729	238,628
0～4歳	10,797	10,336	9,979	9,494	9,929	9,708	10,251	9,733	10,793	10,227
5～9	12,413	11,886	10,798	10,323	9,870	9,368	10,553	10,258	11,020	10,495
10～14	14,061	13,430	12,226	11,746	10,572	10,221	10,571	10,109	11,187	11,016
15～19	15,446	14,873	13,684	12,637	11,532	10,950	10,715	10,349	10,684	10,217
20～24	10,102	11,540	14,365	14,125	12,081	11,476	10,660	10,558	9,823	9,773
25～29	10,554	11,481	11,652	12,812	14,804	15,242	13,290	13,449	12,325	12,424
30～34	11,689	11,982	11,310	11,825	12,351	12,981	16,165	16,365	14,779	14,639
35～39	14,221	14,252	11,937	12,016	11,355	11,745	13,185	13,793	17,378	17,584
40～44	16,565	16,449	14,159	14,095	11,814	11,885	12,254	12,555	14,077	14,688
45～49	13,690	13,864	16,395	16,323	13,840	13,900	12,627	12,843	12,950	13,454
50～54	11,455	11,655	13,470	13,783	15,886	16,058	14,821	15,130	13,320	13,852
55～59	10,240	11,175	11,280	11,657	13,070	13,575	17,153	17,514	15,829	16,477
60～64	9,038	9,651	9,822	10,993	10,771	11,440	13,987	14,869	18,354	19,201
65～69	6,164	7,922	8,402	9,376	9,103	10,611	11,355	12,442	14,776	16,159
70～74	4,368	6,256	5,464	7,555	7,496	8,919	9,249	11,535	11,429	13,048
75～79	3,382	5,108	3,564	5,718	4,646	7,008	7,169	9,684	8,641	11,718
80～84	1,982	3,322	2,363	4,202	2,663	4,906	4,155	7,198	6,027	9,384
85～89	805	1,733	1,080	2,292	1,402	3,079	1,911	4,492	2,926	6,348
90～94	227	544	311	859	495	1,288	699	2,184	975	3,077
95～99	35	79	51	159	72	288	165	606	211	965
100歳以上	-	8	8	9	8	34	11	79	23	151

(単位：%)

区分・年次	増 減 率							
	1995年/1990年		2000年/1995年		2005年/2000年		2010年/2005年	
	男	女	男	女	男	女	男	女
総数	2.6	2.3	0.8	1.4	9.8	11.1	10.3	10.2
0～4歳	△ 7.6	△ 8.1	△ 0.5	2.3	3.2	0.3	5.3	5.1
5～9	△ 13.0	△ 13.1	△ 8.6	△ 9.3	6.9	9.5	4.4	2.3
10～14	△ 13.1	△ 12.5	△ 13.5	△ 13.0	△ 0.0	△ 1.1	5.8	9.0
15～19	△ 11.4	△ 15.0	△ 15.7	△ 13.3	△ 7.1	△ 5.5	△ 0.3	△ 1.3
20～24	42.2	22.4	△ 15.9	△ 18.8	△ 11.8	△ 8.0	△ 7.9	△ 7.4
25～29	10.4	11.6	27.1	19.0	△ 10.2	△ 11.8	△ 7.3	△ 7.6
30～34	△ 3.2	△ 1.3	9.2	9.8	30.9	26.1	△ 8.6	△ 10.5
35～39	△ 16.1	△ 15.7	△ 4.9	△ 2.3	16.1	17.4	31.8	27.5
40～44	△ 14.5	△ 14.3	△ 16.6	△ 15.7	3.7	5.6	14.9	17.0
45～49	19.8	17.7	△ 15.6	△ 14.8	△ 8.8	△ 7.6	2.6	4.8
50～54	17.6	18.3	17.9	16.5	△ 6.7	△ 5.8	△ 10.1	△ 8.4
55～59	10.2	4.3	15.9	16.5	31.2	29.0	△ 7.7	△ 5.9
60～64	8.7	13.9	9.7	4.1	29.9	30.0	31.2	29.1
65～69	36.3	18.4	8.3	13.2	24.7	17.3	30.1	29.9
70～74	25.1	20.8	37.2	18.1	23.4	29.3	23.6	13.1
75～79	5.4	11.9	30.4	22.6	54.3	38.2	20.5	21.0
80～84	19.2	26.5	12.7	16.8	56.0	46.7	45.1	30.4
85～89	34.2	32.3	29.8	34.3	36.3	45.9	53.1	41.3
90～94	37.0	57.9	59.2	49.9	41.2	69.6	39.5	40.9
95～99	45.7	101.3	41.2	81.1	129.2	110.4	27.9	59.2
100歳以上	△ 98.5	△ 97.0	0.0	277.8	37.5	132.4	109.1	91.1

(注) 総数には、年齢不詳が含まれる。

Ⅲ 配偶関係

(1) 未婚率

15歳以上の配偶関係のうち、未婚率をみると、男性が27.3%、女性が19.7%で、前回に比べ男性、女性とも0.6ポイント下回った。

年齢（5歳階級）別にみると、男性では、18階級中11の階級で上昇又は横ばいとなっている。上昇の幅が最も大きいのは「40～44歳」の6.3ポイントで、次いで「45～49歳」の5.5ポイント、「50～54歳」の3.7ポイントの順となっている。女性では、18階級中15の階級で未婚率が上昇している。上昇の幅が最も大きいのは「40～44歳」の5.5ポイントで、次いで「45～49歳」の4.6ポイント、「35～39歳」の3.6ポイントの順となっている。（表6）

(2) 有配偶率

有配偶率をみると、男性が64.4%、女性が58.6%で前回に比べそれぞれ0.1ポイント、0.4ポイントの低下となった。

年齢（5歳階級）別にみると、男性で低下率が最も大きいのは「45～49歳」で5.7ポイント、次いで「40～44歳」が5.6ポイント、「50～54歳」が4.4ポイントとなっている。

女性では、「40～44歳」が5.8ポイントで最も低下率が高く、次いで「45～49歳」の5.7ポイント、「35～39歳」「50～54歳」の3.2ポイントとなっている。

(3) 死別率・離婚率

死別率はこの20年間、男性は2.4～3.1で今回は3%台になり、女性は12.2～14.1%を推移している。

離別率については、上昇傾向が続き、この20年間で男性は約2.0倍、女性は約1.7倍となっている。今回、年代別では男性が「50～54歳」、女性が「45～49歳」が一番高くなっている。（表6）

表6 配偶関係（4区分），男女別15歳以上人口の構成比の推移

(単位：%)

区分・年次	未 婚					有 配 偶				
	1990年	1995年	2000年	2005年	2010年	1990年	1995年	2000年	2005年	2010年
男										
総 数	26.8	28.8	28.6	27.9	27.3	68.2	65.8	65.1	64.5	64.4
15～19歳	97.9	98.7	99.5	99.5	98.9	0.3	0.4	0.5	0.5	0.6
20～24	88.7	89.7	89.8	90.6	89.4	9.6	9.2	9.9	8.9	9.1
25～29	58.7	61.0	62.6	64.4	63.3	39.4	37.3	36.2	34.3	34.1
30～34	25.5	31.4	38.2	42.5	41.2	72.4	66.1	59.4	54.9	55.2
35～39	12.5	17.3	21.3	28.3	31.9	84.6	79.5	73.8	65.6	63.2
40～44	7.4	11.5	14.0	19.9	26.2	88.5	84.4	80.4	72.6	67.0
45～49	4.0	7.1	10.2	14.1	19.6	91.2	87.5	83.3	78.1	72.4
50～54	2.5	3.8	6.4	10.2	13.9	92.3	89.7	86.0	81.7	77.3
55～59	1.8	2.5	3.4	6.5	10.0	92.4	90.9	88.8	84.2	81.5
60～64	1.3	1.6	2.4	3.1	6.3	92.1	91.0	88.8	87.1	83.8
65～69	1.0	1.2	1.5	2.1	3.0	90.5	89.9	88.7	87.0	86.4
70～74	0.7	0.8	0.9	1.3	2.1	88.4	87.8	87.2	85.8	86.3
75～79	0.6	0.6	0.8	0.8	1.3	82.0	84.4	82.7	83.4	83.5
80～84	0.9	0.6	0.5	0.8	0.8	71.8	75.3	78.7	77.1	78.4
85～89	0.7	0.7	0.7	0.2	0.4	53.4	59.5	65.3	68.9	69.3
90～94			1.0	0.7	0.4			52.3	54.4	56.6
95～99			2.8	-	-			31.9	45.5	41.7
100歳以上			-	-	-			-	9.1	26.1
女										
総 数	20.6	21.6	21.2	20.3	19.7	63.0	61.4	60.6	59.0	58.6
15～19歳	97.5	98.1	98.7	98.9	98.8	1.1	1.1	1.2	1.0	0.9
20～24	80.5	81.6	82.9	84.4	83.8	17.6	16.8	15.9	14.1	14.1
25～29	31.9	42.4	47.5	52.2	52.8	65.2	54.4	49.1	44.1	43.4
30～34	9.3	15.4	22.9	28.3	29.6	87.1	80.0	71.5	65.2	63.7
35～39	4.3	6.9	11.2	16.8	20.4	90.1	87.5	80.8	73.2	70.0
40～44	3.6	4.2	6.1	10.3	15.8	88.9	88.3	85.3	78.2	72.4
45～49	2.9	3.7	4.0	6.0	10.6	87.2	86.9	85.6	82.0	76.3
50～54	2.6	2.9	3.4	3.9	6.2	84.2	84.4	84.1	83.4	80.2
55～59	2.6	2.6	2.8	3.1	3.9	80.0	80.1	81.6	81.2	81.1
60～64	2.4	2.4	2.5	2.8	3.2	74.1	75.4	75.7	77.2	78.7
65～69	1.8	2.3	2.3	2.4	2.7	62.0	66.6	68.7	69.1	72.6
70～74	1.0	1.9	2.3	2.2	2.5	45.5	51.5	57.1	59.9	62.4
75～79	1.0	1.1	1.8	2.2	2.6	31.3	33.7	39.9	46.1	49.6
80～84	0.7	0.9	1.0	1.6	2.0	17.2	19.2	23.3	27.0	33.4
85～89	0.5	0.7	1.1	1.2	1.4	6.4	7.1	9.7	12.9	15.7
90～94			0.6	1.0	1.3			4.1	4.6	5.7
95～99			1.4	0.5	0.9			1.7	2.1	2.7
100歳以上			2.9	2.5	1.3			-	1.3	-

(注) 1990年・1995年は85歳以上が一つの区分である。

表6 配偶関係（4区分），男女別15歳以上人口の構成比の推移（続き）

(単位：%)

区分・年次	死 別					離 別				
	1990年	1995年	2000年	2005年	2010年	1990年	1995年	2000年	2005年	2010年
男										
総 数	2.4	2.5	2.6	2.9	3.1	2.0	2.4	2.8	3.5	3.9
15～19歳	-	-	-	0.0	0.0	-	0.0	-	0.0	0.0
20～24	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.3	0.5	0.4
25～29	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	1.0	1.1	1.3	1.4
30～34	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	1.5	1.8	2.2	2.5	2.6
35～39	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	2.3	2.6	3.3	4.0	3.7
40～44	0.5	0.4	0.3	0.3	0.2	3.1	3.3	3.7	5.4	5.3
45～49	0.9	0.8	0.7	0.6	0.4	3.7	4.1	4.3	5.4	6.4
50～54	1.4	1.4	1.3	0.9	0.9	3.5	4.6	5.0	5.5	6.7
55～59	2.6	2.3	2.3	1.9	1.5	2.9	3.9	4.5	5.7	5.9
60～64	4.0	3.8	3.6	3.2	2.8	2.4	3.2	4.0	5.0	5.9
65～69	6.5	6.2	6.0	5.1	4.4	1.8	2.4	2.8	4.2	4.9
70～74	9.2	9.5	8.6	8.4	6.7	1.5	1.7	2.1	2.7	3.9
75～79	15.7	13.2	13.8	12.3	11.3	1.3	1.5	1.3	1.8	2.4
80～84	26.0	23.2	18.1	18.1	17.7	0.8	0.6	1.2	1.3	1.4
85～89	44.2	39.0	30.6	27.4	26.4	0.7	0.6	0.7	0.9	1.1
90～94			42.0	41.6	36.6			0.8	1.0	0.5
95～99			63.9	49.7	53.6			-	1.2	0.9
100歳以上			100.0	81.8	73.9			-	9.1	-
女										
総 数	12.2	12.5	12.7	14.1	14.0	3.5	4.0	4.8	5.7	5.9
15～19歳	-	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
20～24	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.6	0.9	1.1	1.4	1.2
25～29	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	2.0	2.5	3.1	3.5	2.8
30～34	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	3.2	3.9	5.2	6.0	5.4
35～39	0.9	0.6	0.7	0.5	0.5	4.4	4.8	6.6	8.2	7.8
40～44	1.6	1.5	1.2	1.1	0.8	5.6	5.8	6.7	9.3	9.6
45～49	3.7	2.7	2.4	2.3	2.0	5.8	6.5	7.3	8.5	9.9
50～54	7.2	5.9	4.4	3.9	3.6	5.5	6.4	7.4	8.0	9.0
55～59	12.1	10.7	8.2	6.8	5.7	4.8	6.2	6.5	7.8	8.2
60～64	18.7	17.0	14.9	12.3	9.4	4.2	4.7	5.9	6.7	7.5
65～69	31.4	26.4	23.3	21.4	16.6	4.1	4.2	4.6	5.7	6.2
70～74	49.5	41.9	35.4	32.1	27.8	3.0	4.0	3.8	4.4	5.0
75～79	64.1	61.6	52.6	46.7	41.2	2.2	2.9	3.9	3.4	3.8
80～84	78.4	77.7	70.7	66.4	57.5	1.7	1.5	2.6	3.1	3.0
85～89	89.7	89.3	84.1	81.3	73.2	1.6	1.7	1.6	2.5	2.8
90～94			90.8	89.9	82.4			1.6	1.4	1.8
95～99			90.6	92.9	86.7			2.4	1.8	1.6
100歳以上			97.1	94.9	88.7			-	-	0.7

(注) 1990年・1995年は85歳以上が一つの区分である。

IV 世 帯

(1) 世帯数の推移

福山市の世帯数は178,718世帯、一世帯当たり人員は2.58人となり、世帯数は前回と比べると23,619世帯（15.2%）増加した。旧神辺町を除く福山市の世帯数は163,761世帯、一世帯当たり人員は2.56人で前回と比べると8,662世帯（5.6%）増加となった。

また、世帯数は毎回増加傾向にあるが、逆に一世帯当たり人員は1935年の4.95人が最高で、1955年より毎回減少傾向にある。（表7）

(2) 一般世帯

一般世帯数は178,411世帯で、総世帯の99.8%を占め前回と比べると25,191世帯（16.4%）増加し、その世帯人員は453,424人で総人口の98.3%を占め増減数、増減率とも前回は上回った。また、旧神辺町を除く福山市の一般世帯は163,493世帯で総世帯の99.8%を占め前回と比べると10,273世帯（6.7%）増加し、その世帯人員は411,858人で総人口の98.2%を占めている。

また、世帯数が増加し続ける一方で、一世帯当たり人員は2.54人と前回は0.14人下回っている。また、旧神辺町を除く福山市では一世帯当たり人員は2.52人と前回は0.16人下回り、核家族化傾向が一段と進んでいる。

また、世帯人員別では、1～3人の世帯数は増加傾向にあり、4人以上の世帯数は1990年以降減少傾向にあったが、前回から4人、5人の世帯数が増加している。（表7、表8）

表7 世帯の種類別世帯数及び世帯人員の推移

(単位：世帯，人，%)

年次・区分		総世帯							
		世帯数	世帯人員	一世帯当たり人員	一般世帯			施設等の世帯	
					世帯数	世帯人員	一世帯当たり人員	世帯数	世帯人員
総数	1990年	116,785	365,612	3.13	115,986	360,891	3.11	142	3,891
	1995	127,607	374,517	2.93	127,287	370,429	2.91	134	3,872
	2000	135,246	378,789	2.80	134,830	373,960	2.77	158	4,482
	2005	155,099	418,509	2.70	153,220	409,884	2.68	255	6,807
	2010	178,718	461,357	2.58	178,411	453,424	2.54	307	7,933
増減数	1995年	10,822	8,905	△ 0.20	11,301	9,538	△ 0.20	△ 8	△ 19
	2000	7,639	4,272	△ 0.13	7,543	3,531	△ 0.14	24	610
	2005	19,853	39,720	△ 0.10	18,390	35,924	△ 0.09	97	2,325
	2010	23,619	42,848	△ 0.12	25,191	43,540	△ 0.14	52	1,126
増減率	1995年/1990年	9.3	2.4	△ 6.39	9.7	2.6	△ 6.43	△ 5.6	△ 0.5
	2000年/1995年	6.0	1.1	△ 4.44	5.9	1.0	△ 4.81	17.9	15.8
	2005年/2000年	14.7	10.5	△ 3.57	13.6	9.6	△ 3.25	61.4	51.9
	2010年/2005年	15.2	10.2	△ 4.44	16.4	10.6	△ 5.22	20.4	16.5

表8 世帯人員別一般世帯数の推移

(単位：世帯，%)

年次・区分		総数	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上
総数	1990年	115,986	22,850	23,914	21,854	25,979	11,711	6,403	3,275
	1995	127,287	29,304	29,209	24,595	24,472	10,908	5,823	2,976
	2000	134,830	32,637	34,322	26,712	23,798	9,886	5,021	2,454
	2005	153,220	39,134	41,187	30,390	25,380	10,042	4,800	2,287
	2010	178,411	51,544	48,643	34,281	27,173	10,344	4,355	2,071
構成比	1990年	100.0	19.7	20.6	18.8	22.4	10.1	5.5	2.8
	1995	100.0	23.0	22.9	19.3	19.2	8.6	4.6	2.3
	2000	100.0	24.2	25.5	19.8	17.7	7.3	3.7	1.8
	2005	100.0	25.5	26.9	19.8	16.6	6.6	3.1	1.5
	2010	100.0	28.9	27.3	19.2	15.2	5.8	2.4	1.2
増減率	1995年/1990年	9.7	28.2	22.1	12.5	△ 5.8	△ 6.9	△ 9.1	△ 9.1
	2000年/1995年	5.9	11.4	17.5	8.6	△ 2.8	△ 9.4	△ 13.8	△ 17.5
	2005年/2000年	13.6	19.9	20.0	13.8	6.6	1.6	△ 4.4	△ 6.8
	2010年/2005年	16.4	31.7	18.1	12.8	7.1	3.0	△ 9.3	△ 9.4

(3) 家族類型別一般世帯数

一般世帯を家族類型別にみると、「親族のみの世帯」は125,590世帯(一般世帯の70.4%)で、前回に比べ12,159世帯(10.7%)増加した。「親族のみの世帯」のうち「核家族世帯」は102,554世帯(一般世帯の57.5%)で、前回に比べ12,064世帯(13.3%)増加した。

また、「単独世帯」は51,544世帯(一般世帯の28.9%)で、前回に比べ12,410世帯(31.7%)増加した。1990年以降の「親族のみの世帯」のなかでの構成比の推移をみると、「夫婦と子供から成る世帯」が毎回平均約2%台の範囲で低下し、「夫婦のみの世帯」は上昇傾向にあったが、今回は前回と同等であった。「核家族以外の世帯」は、23,036世帯(一般世帯の12.9%)で、前回に比べ95世帯(0.4%)増加した。(表9)

表9 世帯の家族類型別一般世帯数等の推移

(単位：世帯)

世帯の家族類型・年次	一般世帯				
	1990年	1995年	2000年	2005年	2010年
総数	115,986	127,287	134,830	153,220	178,411
A 親族のみの世帯	92,914	97,637	101,708	113,431	125,590
I 核家族世帯	70,351	75,339	80,369	90,490	102,554
夫婦のみの世帯	18,626	22,753	26,478	31,353	36,583
夫婦と子供から成る世帯	44,362	44,071	43,862	46,468	50,612
男親(女親)と子供から成る世帯	7,363	8,515	10,029	12,669	15,359
II 核家族以外の世帯	22,563	22,298	21,339	22,941	23,036
B 非親族を含む世帯	222	346	485	655	1,025
C 単独世帯	22,850	29,304	32,637	39,134	51,544
(再掲) 三世帯世帯	16,193	15,372	16,098	16,833	16,322

(注) 2010年総数には、年齢不詳が含まれる。

表9 世帯の家族類型別一般世帯数等の推移（続き）

(単位：%)

世帯の家族類型・年次	構 成 比				
	1990年	1995年	2000年	2005年	2010年
総 数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
A 親族のみの世帯	80.1	76.7	75.4	74.0	70.4
1 核家族世帯	60.7	59.2	59.6	59.1	57.5
夫婦のみの世帯	16.1	17.9	19.6	20.5	20.5
夫婦と子供から成る世帯	38.2	34.6	32.5	30.3	28.4
男親（女親）と子供から成る世帯	6.3	6.7	7.4	8.3	8.6
II 核家族以外の世帯	19.5	17.5	15.8	15.0	12.9
B 非親族を含む世帯	0.2	0.3	0.4	0.4	0.6
C 単独世帯	19.7	23.0	24.2	25.5	28.9
（再掲）三世帯世帯	14.0	12.1	11.9	11.0	9.1

(単位：世帯)

世帯の家族類型・年次	増 減 数			
	1995年	2000年	2005年	2010年
総 数	11,301	7,543	18,390	25,191
A 親族のみの世帯	4,723	4,071	11,723	12,159
1 核家族世帯	4,988	5,030	10,121	12,064
夫婦のみの世帯	4,127	3,725	4,875	5,230
夫婦と子供から成る世帯	△ 291	△ 209	2,606	4,144
男親（女親）と子供から成る世帯	1,152	1,514	2,640	2,690
II 核家族以外の世帯	△ 265	△ 959	1,602	95
B 非親族を含む世帯	124	139	170	370
C 単独世帯	6,454	3,333	6,497	12,410
（再掲）三世帯世帯	△ 821	726	735	△ 511

(単位：%)

世帯の家族類型・年次	増 減 率			
	1995年	2000年	2005年	2010年
	1990年	1995年	2000年	2005年
総 数	9.7	5.9	13.6	16.4
A 親族のみの世帯	5.1	4.2	11.5	10.7
1 核家族世帯	7.1	6.7	12.6	13.3
夫婦のみの世帯	22.2	16.4	18.4	16.7
夫婦と子供から成る世帯	△ 0.7	△ 0.5	5.9	8.9
男親（女親）と子供から成る世帯	15.6	17.8	26.3	21.2
II 核家族以外の世帯	△ 1.2	△ 4.3	7.5	0.4
B 非親族を含む世帯	55.9	40.2	35.1	56.5
C 単独世帯	28.2	11.4	19.9	31.7
（再掲）三世帯世帯	△ 5.1	4.7	4.6	△ 3.0

(注) 2010年総数には、年齢不詳が含まれる。

(4) 65歳以上世帯員がいる世帯

持ち家率は、「65歳以上世帯員がいる一般世帯」では85.5%と高率で、ここ20年間85%以上である。「65歳以上世帯員がいない一般世帯」の割合は47.9%となっており、「65歳以上世帯員がいる一般世帯」はその1.8倍になっている。

65歳以上世帯員がいる一般世帯は近年の高齢化を反映、また合併のため68,880世帯で一般世帯の38.6%を占め、前回に比べ13,797世帯(25.0%)増加した。

このうち、「夫婦のみの世帯」は19,722世帯(28.6%)で前回に比べ、4,965世帯(33.6%)増加し、「単独世帯」は14,576世帯(21.2%)で前回に比べ、3,559世帯(32.3%)増加し、この2区分で49.8%を占めている。

一方「三世帯世帯」は、14,052世帯(20.4%)で前回に比べ、181世帯(1.3%)減少し、構成比も5.4%低下した。(表10, 表11)

表10 65歳以上世帯員がいる一般世帯数の持ち家率

(単位：世帯，%)

区分・年次	1995年		2000年		2005年		2010年	
	持ち家世帯数		持ち家世帯数		持ち家世帯数		持ち家世帯数	
		持ち家率		持ち家率		持ち家率		持ち家率
一般世帯	75,339	59.2	80,252	59.5	94,344	61.6	111,345	62.4
65歳以上世帯員がいる一般世帯	31,331	87.3	36,304	86.1	47,369	86.0	58,926	85.5
65歳以上世帯員がいない一般世帯	44,008	48.1	43,948	47.4	46,975	47.9	52,419	47.9

表 1 1 世帯の家族類型別 65 歳以上世帯員がいる一般世帯数の推移

(単位：世帯，人，%)

世帯の家族類型・年次	総 数					構成比				
	1990年	1995年	2000年	2005年	2010年	1990年	1995年	2000年	2005年	2010年
65歳以上世帯員がいる一般世帯数	29,948	35,871	42,146	55,083	68,880	100.0 (25.8)	100.0 (28.2)	100.0 (31.3)	100.0 (36.0)	100.0 (38.6)
A 親族のみの世帯	25,988	30,516	34,778	43,975	53,997	86.8	85.1	82.5	79.8	78.4
1 核家族世帯	8,898	12,641	17,189	24,805	34,400	29.7	35.3	40.8	45.0	49.9
うち夫婦のみの世帯	5,714	8,191	10,787	14,757	19,722	19.1	22.8	25.6	26.8	28.6
II 核家族以外の世帯	17,090	17,875	17,589	19,170	19,597	57.1	49.8	41.7	34.8	28.5
B 非親族を含む世帯	30	37	43	91	307	0.1	0.1	0.1	0.2	0.4
C 単独世帯	3,930	5,318	7,325	11,017	14,576	13.1	14.8	17.4	20.0	21.2
(再掲) 三世代世帯	12,452	12,630	13,511	14,233	14,052	41.6	35.2	32.1	25.8	20.4
65歳以上世帯員がいる一般世帯人員	109,704	121,727	130,395	157,282	183,729	30.4	32.9	34.9	38.4	40.5
うち夫婦のみの世帯人員	11,462	16,401	21,588	29,523	39,444	3.2	4.4	5.8	7.2	8.7
65歳以上世帯人員	40,098	49,414	59,309	78,083	99,762	11.1	13.3	15.9	19.1	22.0
うち夫婦のみの世帯人員	9,249	13,512	18,494	25,801	35,020	2.6	3.6	4.9	6.3	7.7

(単位：世帯，人，%)

世帯の家族類型・年次	増 減 数				増 減 率			
	1995年	2000年	2005年	2010年	1995年	2000年	2005年	2010年
	1990年	1995年	2000年	2005年	1990年	1995年	2000年	2005年
65歳以上世帯員がいる一般世帯数	5,923	6,275	12,937	13,797	19.8	17.5	30.7	25.0
A 親族のみの世帯	4,528	4,262	9,197	10,022	17.4	14.0	26.4	22.8
1 核家族世帯	3,743	4,548	7,616	9,595	42.1	36.0	44.3	38.7
うち夫婦のみの世帯	2,477	2,596	3,970	4,965	43.3	31.7	36.8	33.6
II 核家族以外の世帯	785	△ 286	1,581	427	4.6	△ 1.6	9.0	2.2
B 非親族を含む世帯	7	6	48	216	23.3	16.2	111.6	237.4
C 単独世帯	1,388	2,007	3,692	3,559	35.3	37.7	50.4	32.3
(再掲) 三世代世帯	178	881	722	△ 181	1.4	7.0	5.3	△ 1.3
65歳以上世帯員がいる一般世帯人員	12,023	8,668	26,887	26,447	11.0	7.1	20.6	16.8
うち夫婦のみの世帯人員	4,939	5,187	7,935	9,921	43.1	31.6	36.8	33.6
65歳以上世帯人員	9,316	9,895	18,774	21,679	23.2	20.0	31.7	27.8
うち夫婦のみの世帯人員	4,263	4,982	7,307	9,219	46.1	36.9	39.5	35.7

- (注) 1. () の数値は、一般世帯数に占める65歳以上世帯員がいる一般世帯数の割合である。
 2. 65歳以上世帯員がいる一般世帯人員及び65歳以上世帯人員の割合は、一般世帯人員に占める割合である。

(5) 高齢単独世帯

65歳以上の高齢単独世帯は14,576世帯で、前回より3,559世帯増加した。男女別では、男性は3,968世帯で「65～69歳」区分が最も多く、女性では10,608世帯で「75～79歳」区分が最も多くなっている。

また、女性が総数に対し72.8%を占めており、女性が男性の約2.7倍となっている。

前回に対する増減率を年齢区分で比較してみると、男性も女性も「85歳以上」区分が高くなっている。高齢男性の約11人に1人、高齢女性の約5人に1人が一人暮らしとなっている。(表12)

表12 年齢(5歳階級)、男女別高齢単独世帯数の推移

(単位：世帯)

年次・区分		高 齢 単 独 世 帯					
		総 数	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
1990年		3,930	1,251	1,117	880	478	204
1995		5,318	1,645	1,447	1,121	739	366
2000		7,325	2,050	1,934	1,663	1,018	660
2005		11,017	2,763	2,819	2,452	1,832	1,151
2010		14,576	3,503	3,292	3,255	2,566	1,960
男	1990年	714	234	164	155	112	49
	1995	1,081	430	264	168	138	81
	2000	1,767	583	490	356	183	155
	2005	2,953	943	757	597	411	245
	2010	3,968	1,279	974	747	555	413
女	1990年	3,216	1,017	953	725	366	155
	1995	4,237	1,215	1,183	953	601	285
	2000	5,558	1,467	1,444	1,307	835	505
	2005	8,064	1,820	2,062	1,855	1,421	906
	2010	10,608	2,224	2,318	2,508	2,011	1,547

表 1 2 年齢（5歳階級），男女別高齢単独世帯数の推移（続き）

(単位：%)

年次・区分		年齢階級別人口による構成比					
		総数	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
1990年		9.4	8.9	10.5	10.4	9.0	5.9
1995		10.3	9.3	11.1	12.1	11.3	7.7
2000		10.3	9.3	10.6	11.7	11.2	8.8
2005		13.3	11.6	13.6	14.5	16.1	11.3
2010		14.6	11.5	13.7	16.7	18.1	17.0
男	1990年	4.2	3.8	3.8	4.6	5.7	4.6
	1995	5.1	5.1	4.8	4.7	5.8	5.6
	2000	6.8	6.4	6.5	7.7	6.9	7.8
	2005	8.5	8.3	8.2	8.3	9.9	8.8
	2010	9.2	8.8	8.7	8.9	9.8	11.5
女	1990年	12.9	12.8	15.2	14.2	11.0	6.6
	1995	14.0	13.0	15.7	16.7	14.3	8.6
	2000	15.4	13.8	16.2	18.7	17.0	10.8
	2005	16.7	16.6	17.9	19.2	19.7	12.3
	2010	18.8	13.9	18.1	22.4	23.7	19.4

(単位：世帯)

年次・区分		増減数					
		総数	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
1995年		1,388	394	330	241	261	162
2000		2,007	405	487	542	279	294
2005		3,692	713	885	789	814	491
2010		3,559	740	473	803	734	809
男	1995年	367	196	100	13	26	32
	2000	686	153	226	188	45	74
	2005	1,186	360	267	241	228	90
	2010	1,015	336	217	150	144	168
女	1995年	1,021	198	230	228	235	130
	2000	1,321	252	261	354	234	220
	2005	2,506	353	618	548	586	401
	2010	2,544	404	256	653	590	641

(単位：%)

年次・区分		増減率					
		総数	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
1995年/1990年		35.3	31.5	29.5	27.4	54.6	79.4
2000年/1995年		37.7	24.6	33.7	48.3	37.8	80.3
2005年/2000年		50.4	34.8	45.8	47.4	80.0	74.4
2010年/2005年		32.3	26.8	16.8	32.7	40.1	70.3
男	1995年/1990年	51.4	83.8	61.0	8.4	23.2	65.3
	2000年/1995年	63.5	35.6	85.6	111.9	32.6	91.4
	2005年/2000年	67.1	61.7	54.5	67.7	124.6	58.1
	2010年/2005年	34.4	35.6	28.7	25.1	35.0	68.6
女	1995年/1990年	31.7	19.5	24.1	31.4	64.2	83.9
	2000年/1995年	31.2	20.7	22.1	37.1	38.9	77.2
	2005年/2000年	45.1	24.1	42.8	41.9	70.2	79.4
	2010年/2005年	31.5	22.2	12.4	35.2	41.5	70.8

V 住 宅

住宅の所有関係別の構成比をみると、「持ち家」が一般世帯の62.4%を占め、次いで「民営の借家」が28.0%、「給与住宅」が3.1%、「公営・都市再生機構・公団の借家」が2.8%の順となっている。また、旧神辺町を除く福山市も同様の順であり、61.2%、28.9%、3.2%、2.9%となっている。

前回と比較すると、「持ち家」が17,001世帯(18.0%)増加する一方で、「民営の借家」も7,499世帯(17.6%)増加をしている。

また、旧神辺町を除く福山市でも「持ち家」が5,768世帯(6.1%)、「民営の借家」も4,716世帯(11.1%)増加している。(表13)

表13 住宅の所有の関係別一般世帯数の推移

(単位：世帯，%)

年次・区分		一般世帯	住宅に住む 一般世帯	持ち家	公営・ 都市再生機構・ 公社の借家	民営の借家	給与住宅	間借り	住宅以外 に住む 一般世帯
総数	1995年	127,287	124,153	75,339	5,087	36,962	5,985	780	3,134
	2000	134,830	131,773	80,252	5,092	39,184	5,787	1,458	3,057
	2005	153,220	149,581	94,344	5,425	42,516	5,734	1,562	3,639
	2010	178,411	174,149	111,345	4,890	50,015	5,543	2,356	4,262
構成比	1995年	100.0	97.5	59.2	4.0	29.0	4.7	0.6	2.5
	2000	100.0	97.7	59.5	3.8	29.0	4.3	1.1	2.3
	2005	100.0	97.6	61.6	3.5	27.8	3.7	1.0	2.4
	2010	100.0	97.6	62.4	2.8	28.0	3.1	1.3	2.4
増減数	2000年/1995年	7,543	7,620	4,913	5	2,222	△ 198	678	△ 77
	2005年/2000年	18,390	17,808	14,092	333	3,332	△ 53	104	582
	2010年/2005年	25,191	24,568	17,001	△ 535	7,499	△ 191	794	623
増減率	2000年/1995年	5.9	6.1	6.5	0.1	6.0	△ 3.3	86.9	△ 2.5
	2005年/2000年	13.6	13.5	17.6	6.5	8.5	△ 0.9	7.1	19.0
	2010年/2005年	16.4	16.4	18.0	△ 9.9	17.6	△ 3.3	50.8	17.1

VI 外 国 人

外国人人口は5,018人で、前回に比べ1,145人(29.6%)増加した。

総人口に占める割合は、1.1%になり、前回に比べ0.2%増加となり毎回増加している。また、広島県内でみると31,882人で前回に比べ4,704人(17.3%)増加し、国内でみると、1,648,037人で前回に比べ92,532人(5.9%)増加している。

国籍別では、中国が2,129人(構成比42.4%)、韓国・朝鮮が703人(同14.0%)、次いでフィリピンが646人(同12.9%)の順となっている。

前回と比べると、中国が650人(43.9%)、フィリピンが179人(38.3%)増加している。(表14)

表14 国籍別外国人人口の推移

(単位：人)

年次・区分	外 国 人 数						
	総 数	韓国・朝鮮	中 国	アメリカ	フィリピン	ブラジル	その他
1990年	1,381	1,045	164	54	49	…	* 69
1995	* 1,917	932	431	52	94	299	84
2000	* 2,732	952	660	32	175	732	166
2005	3,873	843	1,479	43	467	639	* 402
2010	5,018	703	2,129	43	646	360	*1,137

(注) 1. *は、不詳を含む。
2. 1990年ブラジルの数値はその他に含む。

(単位：%)

年次・区分	構 成 比						
	総 数	韓国・朝鮮	中 国	アメリカ	フィリピン	ブラジル	その他
1990年	100.0	75.7	11.9	3.9	3.5	…	4.9
1995	100.0	48.6	22.5	2.7	4.9	15.6	4.4
2000	100.0	34.8	24.2	1.2	6.4	26.8	6.1
2005	100.0	21.8	38.2	1.1	12.1	16.5	10.4
2010	100.0	14.0	42.4	0.9	12.9	7.2	22.7

(単位：人)

年次・区分	増 加 数						
	総 数	韓国・朝鮮	中 国	アメリカ	フィリピン	ブラジル	その他
1995年	536	△ 113	267	△ 2	45	…	15
2000	815	20	229	△ 20	81	433	82
2005	1,141	△ 109	819	11	292	△ 93	236
2010	1,145	△ 140	650	0	179	△ 279	735

(単位：%)

年次・区分	増 加 率						
	総 数	韓国・朝鮮	中 国	アメリカ	フィリピン	ブラジル	その他
1995年	38.8	△ 10.8	162.8	△ 3.7	91.8	…	21.7
2000	42.5	2.1	53.1	△ 38.5	86.2	144.8	97.6
2005	41.8	△ 11.4	124.1	34.4	166.9	△ 12.7	142.2
2010	29.6	△ 16.6	43.9	0.0	38.3	△ 43.7	182.8

VII 人口40万人以上の都市

全国の人口40万人以上の都市は、今回の調査では48都市である。福山市は、人口461,357人で、今回の順位は36位、人口増減は42,848人増加し、増減率は、10.2%の増加である。(表15)

(特別区 1・政令指定都市 19・中核市 21・その他 7)

表15 人口40万人以上の都市

(単位：人，%)

都市名・年次・区分	政令指定都市・中核市	2010年	2010年順位	2005年	2005年順位	増減数	増減率
特別区		8,945,695	1	8,489,653	1	456,042	5.3
横浜市	政令指定都市	3,688,773	2	3,579,628	2	109,145	3.0
大阪市	政令指定都市	2,665,314	3	2,628,811	3	36,503	1.4
名古屋市	政令指定都市	2,263,894	4	2,215,062	4	48,832	2.2
札幌市	政令指定都市	1,913,545	5	1,880,863	5	32,682	1.7
神戸市	政令指定都市	1,544,200	6	1,525,393	6	18,807	1.2
東京都	政令指定都市	1,474,015	7	1,474,811	7	△ 796	△ 0.1
福岡市	政令指定都市	1,463,743	8	1,401,279	8	62,464	4.5
川崎市	政令指定都市	1,425,512	9	1,327,011	9	98,501	7.4
さいたま市	政令指定都市	1,222,434	10	1,176,314	10	46,120	3.9
広島市	政令指定都市	1,173,843	11	1,154,391	11	19,452	1.7
仙台市	政令指定都市	1,045,986	12	1,025,098	12	20,888	2.0
北九州市	政令指定都市	976,846	13	993,525	13	△ 16,679	△ 1.7
千葉市	政令指定都市	961,749	14	924,319	14	37,430	4.0
堺市	政令指定都市	841,966	15	830,966	15	11,000	1.3
新潟市	政令指定都市	811,901	16	785,134	17	26,767	3.4
浜松市	政令指定都市	800,866	17	804,032	16	△ 3,166	△ 0.4
熊本市	中核市	734,474	18	669,603	20	64,871	9.7
相模原市	政令指定都市	717,544	19	628,698	21	88,846	14.1
静岡市	政令指定都市	716,197	20	700,886	18	15,311	2.2
岡山市	政令指定都市	709,584	21	674,746	19	34,838	5.2
船橋市	中核市	609,040	22	569,835	23	39,205	6.9
鹿児島市	中核市	605,846	23	604,367	22	1,479	0.2
八王子市	中核市	580,053	24	560,012	24	20,041	3.6
姫路市	中核市	536,270	25	482,304	27	53,966	11.2
松山市	中核市	517,231	26	514,937	25	2,294	0.4
宇都宮市	中核市	511,739	27	457,673	35	54,066	11.8
東大阪市	中核市	509,533	28	513,821	26	△ 4,288	△ 0.8
川口市	中核市	500,598	29	480,079	28	20,519	4.3
松戸市	中核市	484,457	30	472,579	29	11,878	2.5
西宮市	中核市	482,640	31	465,337	32	17,303	3.7
倉敷市	中核市	475,513	32	469,377	30	6,136	1.3
大分市	中核市	474,094	33	462,317	34	11,777	2.5
大川市	中核市	473,919	34	466,608	31	7,311	1.6
金沢市	中核市	462,361	35	454,607	36	7,754	1.7
福山市	中核市	461,357	36	418,509	40	42,848	10.2
尼崎市	中核市	453,748	37	462,647	33	△ 8,899	△ 1.9
長崎市	中核市	443,766	38	442,699	37	1,067	0.2
町田市	中核市	426,987	39	405,534	42	21,453	5.3
富山市	中核市	421,953	40	421,239	39	714	0.2
豊田市	中核市	421,487	41	412,141	41	9,346	2.3
高松市	中核市	419,429	42	337,902	59	81,527	24.1
横須賀市	中核市	418,325	43	426,178	38	△ 7,853	△ 1.8
岐阜市	中核市	413,136	44	399,931	44	13,205	3.3
藤沢市	中核市	409,657	45	396,014	45	13,643	3.4
枚方市	中核市	407,978	46	404,044	43	3,934	1.0
柏崎市	中核市	404,012	47	380,963	47	23,049	6.1
宮崎市	中核市	400,583	48	310,123	68	90,460	29.2

(注) 1. 2010年10月1日現在の合併等による人口です。
2. 2005年の数値は、市町村等の合併により現在の市域に組替えておりません。

VIII 広島県市町別人口状況（表16）

表16 広島県市町別人口

（単位：人）

市町名	2010年総数	増減	2005年総数	増減	2000年総数
広島県	2,860,750	△ 15,892	2,876,642	△ 2,273	2,878,915
市部	2,680,467	△ 10,017	2,690,484	3,395	2,687,089
郡部	180,283	△ 5,875	186,158	△ 5,668	191,826
広島市	1,173,843	19,452	1,154,391	20,257	1,134,134
中区	130,482	2,719	127,763	3,044	124,719
東区	120,751	△ 471	121,222	△ 2,036	123,258
南区	138,190	316	137,874	2,407	135,467
西区	186,985	2,190	184,795	5,276	179,519
安佐南区	233,733	14,390	219,343	14,707	204,636
安佐北区	149,633	△ 3,083	152,716	△ 3,671	156,387
安芸区	78,789	2,133	76,656	1,221	75,435
佐伯区	135,280	1,258	134,022	△ 691	134,713
呉市	239,973	△ 11,030	251,003	△ 8,221	259,224
竹原市	28,644	△ 2,013	30,657	△ 1,278	31,935
三原市	100,509	△ 3,687	104,196	△ 2,033	106,229
尾道市	145,202	△ 5,023	150,225	△ 4,975	155,200
福山市	461,357	2,270	459,087	2,179	456,908
府中市	42,563	△ 2,625	45,188	△ 2,509	47,697
三次市	56,605	△ 2,709	59,314	△ 2,321	61,635
庄原市	40,244	△ 2,905	43,149	△ 2,529	45,678
大竹市	28,836	△ 1,443	30,279	△ 1,126	31,405
東広島市	190,135	5,705	184,430	9,084	175,346
廿日市市	114,038	△ 1,492	115,530	549	114,981
安芸高田市	31,487	△ 1,609	33,096	△ 1,343	34,439
江田島市	27,031	△ 2,908	29,939	△ 2,339	32,278
安芸郡	116,712	△ 659	117,371	△ 1,012	118,383
府中町	50,442	△ 290	50,732	59	50,673
海田町	28,475	△ 662	29,137	△ 905	30,042
熊野町	24,533	△ 570	25,103	△ 289	25,392
坂町	13,262	863	12,399	123	12,276
山県郡	27,224	△ 1,871	29,095	△ 2,015	31,110
安芸太田町	7,255	△ 983	8,238	△ 943	9,181
北広島町	19,969	△ 888	20,857	△ 1,072	21,929
豊田郡	8,448	△ 788	9,236	△ 895	10,131
大崎上島町	8,448	△ 788	9,236	△ 895	10,131
世羅郡	17,549	△ 1,317	18,866	△ 824	19,690
世羅町	17,549	△ 1,317	18,866	△ 824	19,690
神石郡	10,350	△ 1,240	11,590	△ 922	12,512
神石高原町	10,350	△ 1,240	11,590	△ 922	12,512

（注） 2005年以前の人口は、2010年10月1日現在の市町で再計算している。